

常任理事会議事録

日時 2024年9月4日

場所 渋谷区スポーツセンター第3会議室

注記 議長:松村、書記:成田

出席者(敬称略):

近藤(副会長)、松村(世田谷)、小野寺(千代田)、池澤(町田)、小杉(江戸川)、澤口(青梅)、齊藤(西東京)、飯泉(渋谷)、堀(千代田)、有本(目黒)、福島(葛飾)、富樫(高体連)、齊藤(高体連)、黒田(関東学連)、成田(会計)

●報告事項

【理事長】

1. 安全月間通知(11月)

資料①

- ・11月の安全月間に向けて、各傘下団体での安全教育の確認・更新をお願いします。
10月の理事会で説明する予定、内容的に問題があるようであればご指摘ください。

2. セイコータイマーのリース

- ・担当者より以下の返答あり。
 - ・リース期間について(以下、担当者回答)
「最短3年以上〜となります。5.6年が多いですが7年でも可能です。
リース期間の上限に決まりはございませんので、使用期間を鑑みご検討ください。
官公庁ではございませんが、リース契約満了後の無償譲渡が可能です。
もちろん再リースやリース更新も可能です。」

費用負担については、強化部会と検討後、問題がなければ契約を進める予定。

【競技部会】

1. 緊急マニュアルを整備しました。

(HP上のマニュアル更新依頼をする→池澤さん担当)

2. 8月12日(月祝) 東京都フィールド選手権大会 開催

・エントリー40名・参加38名

- ① とても暑かったものの無事終了。(コース中央に設置した給水所が役に立った。)
- ② ファイナルラウンドの1/4は省略。

3. 8月17,18日(土、日) 国スポ関東ブロック大会 役員派遣

・DOS、審判、ianseo要員を山梨に派遣。無事終了。

4. 8月25日(日) 東京都ターゲット選手権大会 開催

・エントリー92名・参加86名

- ① とても暑ったものの無事終了。
- ② 要項どおりにBBは男女1カテゴリにした。
- ③ はじめて同時交互射ちによるゴールドメダルマッチを行なった。

5. 9月8日(日) 関東地区ターゲット大会 参加選手決定

・予備登録していた14名の選手は全員出場決定。
予選考済みの10名を加える予定であったが内1名が不参加となり、23名の選手が参加。

6. 9月28,29日(土、日) 全日社会人フィールド選手権大会 役員派遣

・審判員、ianseo要員を山梨に派遣予定

7. 10月25～27日(金～日) 全日本ターゲット選手権大会 役員派遣
・審判員、ianseo要員の派遣要請あり。調整中。

8. 2025年度の「東京都町田インドア大会」の会場予約
・町田市立総合体育館に申込書提出。
第一希望: 2026年1月18日(土)・1月19日(日)
第二希望: 2026年1月25日(土)・1月26日(日)
→2日間開催希望にて提出しているが、例年と同様に1日開催になる可能性が高い。

【普及育成部会】

1. 10月13日(日) 2024 第2回東京都小・中学生オープン大会要項 配信
2. トップアスリート16期生体験会
→於) 江戸川区総合体育館アーチェリー場
9月8日(日) 1回目 35名参加予定
9月22日(日) 2回目 33名参加予定

【強化部会】

1. TEAM 東京 国スポ強化事業
・8月10日(土)～11日(日) 東京都国スポ選手第5回記録会2024 実施
・8月17日(土)～18日(日) 関東ブロック大会出場(山梨県・敷島市)
→21日(水)に結果報告書 配信
少年男子4位敗退、少年女子1位通過、成年男子2位通過、成年女子2位通過
・8月20日(火) 2024 夢の島団体戦大会実施要項 配信
・8月25日(日) 2024年度東京都ターゲットアーチェリー選手権大会出場
- ※9月の予定
・9月15日(日)～16日(月・祝) 2024 夢の島団体戦大会実施
2. 15期生トップアスリート発掘・育成事業
・8月4日(日) 第12回練習会 中央区立総合スポーツセンター アーチェリー場
→東京都文化スポーツ局様の視察がありました
・8月11日(日) 第13回練習会 夢の島公園
・8月14日(水) 中間面接実施 競技継続意思の確認と進路について(日本大学文理学部校舎)
→佐富先生(都立四商)、齊藤にて出席
→内2名の選手が競技継続意思あり、内1名が受験に向けた勉強専念のため事業辞退

※9月の予定

- ・9月8日(日) 第14回練習会 江戸川区総合体育館 アーチェリー場
・9月22日(日) 第15回練習会 江戸川区総合体育館 アーチェリー場
※両日ともに16期生体験会に参加

【審判部会】

1. 9月28日(土) 関東学連 六大学本戦への1級審判員派遣
・江東区 齋藤太郎さんを派遣
2. 10月26日(土) 全ア連ターゲット選手権大会への審判員派遣
・予定者7名(敬称略)
齋藤太郎(江東区)、富樫文憲(江戸川区)、加来剛(新宿)、有本栄子(目黒区)、

柳誠一郎(目黒区)、進藤宗生(墨田区)、澤口貢(青梅市)

3級審判員講習会(9/8 小金井)

参加希望0名のため開催しない。(光が丘の希望者も0名で開催していない)

【総務部会】

特になし

【都高体連】

1. 関東選抜出場選手内定 (8/23の大会をもとに決定)

男子:

獨協	河西大心
都立武蔵	高野喜晴
獨協	原将太
麻布	二宮義徳

女子:

都立武蔵	西村紅杏
都立四商	宮本仁奈
日工大駒場	田中優風

関東選抜は 11月9日、10日に茨城で実施される。

2. 9月度行事予定

9月15日(日) 東京都高校選手権大会(仮) 夢の島公園アーチェリー場

【関東学連】

1. 一級審判派遣のお礼

8月20日(水)、21日(木) 個人選手権大会本戦

●協議事項

【理事長】

1. 関東ア連代表者会議の持ち帰り議題

資料①

・ブロック大会が開催できなかった際の対応についての申し合わせ事項(9/25 締切)
「災害等の予期せぬ理由によりブロック大会が開催できなかった場合、関東代表チームの選考方法は、各都県が開催した国スポ予選会の記録の中で、ブロック大会登録各選手の最高得点にて決定する。」

東京都アーチェリー協会として賛成とする。また、以下を要望する。

- ・大会が開催できない基準と誰が判断し決定するかを明確にする。
- ・「災害等の予期せぬ理由」を「台風などの自然災害」のように理由を明確にして欲しい。
- ・本議案については多数決で決定し、記録文書に残し、各都県に告知して欲しい。
→近藤副会長に記録文書の草案の作成を依頼

なお、ブロック大会が開催できなかった際の対応に向けて、都ア協は国スポ予選会の記録の取り方について検討し要項の記載を変更する予定。

2. 都ア協の収支状況改善(継続課題)

→「次の担当者の為」に、以下を勘案していかなければならない。

付表にて、各担当の業務内容を確認(赤枠は、専任者が必要)

資料②

- 支出について

① 謝金の改定(案)	
・常務理事(毎月の理事会資料の作成)	3,000円/月 削除
・要項の作成	3,000円/月 削除、年一作成
・イアンセオファイルの作成、.net への申請	3,000円/件
・理事会・会議(所用)参加時の謝金	3,000円/回(交通費込み)に
・会計担当(本会計)	5,000円/月(現2,000円/月)
・事務局担当(HP問い合わせ・配信業務)	5,000円/月
・登録担当(都ア協・全ア連)	5,000円/月(現2,000円/月)
・スターバッジ担当(受付・申請・発送)	5,000円/月
・TSPO(国スポ)担当	3,000円/月
・TSPO(国スポ)会計担当	3,000円/月
・TSPO(トップアスリート事業国)担当	3,000円/月
・夢の島アーチェリー場予約・日程調整	3,000円/月
・競技会報告書収蔵管理	3,000円/月
・理事会レジメ・議事録管理	3,000円/月

その他の謝金の対象となる業務および想定される金額を追加し、必要な経費を算出する。

- ② セイコータイマーのリース料確保
- ③ 的紙代の確保
- ④ イアンセオ端末等の更新資金の確保

●収入について

- ・支出増加分は、前項①謝金は会費から、②～④の費用は参加費から捻出するのが妥当と考える。

【競技部会】

1. 10・11月大会要項確認

資料③

→フォーマットもできるだけ共通化しました。

- ① 11月3日(日) 2024 東京都 900 ラウンド大会(フライト制) 競技規則の年月を訂正する
- ② 11月4日(月祝) 2024 第5回夢の島ターゲット大会 パスマーケットの記載を修正する
- ③ 11月4日(月祝) 2024 夢の島アウトドアインドア大会①
- 11月17日(日) 2024 東京都マスタース大会 午後40m30射 訂正
- 「マスタース1」は75歳未満で区切り、「マスタース0」75歳以上～80歳未満と
- 「マスタース00」80歳以上の2区分を追加したい
- ・「00」まで追加することで合意した。
- ・通信大会には間に合わないことを要項に明記する。

2. 全国通信大会の受付取りまとめ準備

→Google フォームを使用して？

- ・競技部会の担当者を決定後に発表する。
- ・個人申込で進める。
- ・案内は完成次第配信する(10月理事会で報告)。

3. 東京インドアオープンの宿泊付き先行受付を実施予定

- ・参加者の先行受付を行う(予約は、部屋単位で行う)。
- ・雑誌アーチェリーに掲載する。
- ・案内文書を作成しメール回覧しますので、確認をお願いします。

4. サマーインドア大会の開催をしたい
酷暑対策と年内のインドアの試合が少ないことの対策として開催したい。
サマーインドア大会は前向きに検討する。

【普及育成部会】

スポーツ指導員の講習会(11月14日予定)について
→日程変更の可能性も含め急ぎ調整を進める。

【強化部会】

特になし

【審判部会】

2級公認審判員フォローアップ講習会

資料④

- ・会場毎にやること異なる部分があるので各ブロックの実働できる審判員を増やす目的でブロック限定で実施する。
- ・インドア大会時の開催について別途検討する。

日程(案): 第1回 11月 3日 小金井公園 「2024 東京 900 ラウンド大会」 西
第2回 11月17日 光が丘公園 「2024 東京マスタース大会」 北
第3回 12月 1日 夢の島公園 「2024 第1回東京強化夢の島大会」 東・南

【総務部会】

1. 都ア協 2025 年度会議日程について

資料⑤

- ・日程表(案)になります。10月は第一水曜日が1日なので、国スポと被ると考え、第二水曜日になってます。
- 常務理事会での調整後、渋谷区に提出予定。

10月は10月1日に変更する。その他は案の通り申請する。
なお、5月14日が確保できない場合は、西原の5月7日を申し込む。

【都高体連】

1. 9月15日(日) 都ア協との共同開催について

競技委員長: 穂苅
審判長: 小沼
DOS: 齋藤
都ア協との連絡係: 富樫

【関東学連】

1. 10月6日(日) G-MARCH交流戦における一級審判派遣のお願い

資料⑥

齋藤太郎さんを派遣。

2. 11月2日(土) 高柳杯における一級審判派遣のお願い

資料⑦

富樫文憲さんを派遣。

夢の島の信号機の掲示板に不具合(接触不良)が見られるため、点検整備が必用となる。
→夢の島公園、セイコーに連絡済み(9月6日 松村)

2024年9月4日

区市アーチェリー協会(連盟)代表者 各位
高等学校・中学校部活動顧問 各位

東京都アーチェリー協会
会長 松本 洋平

安全月間での取組みについて

日頃より、当協会の運営にご理解を賜り感謝申し上げます。

毎年11月は全ア連指定の『安全月間』となります。2009年の死亡事故から既に15年が経過し、その後にアーチェリーを始めた方も多くなっております。

長い年月の経過とともに、安全に対する意識の変化が懸念される中で、本年度になって、軽微なものとはいえ、当協会内で2件の事故が連続して発生しました。

その折にも、大きな事故に繋がらないよう安全対策の徹底を申し入れ、各協会(連盟)・部活動ともに安全に対する諸活動や指導が実施されております。

つきましては、『強化月間』への取組みとして、以下によるご案内を申し上げますので、会員諸氏或いは部員への周知、或いは指導等をお図りいただきますようお願いいたします。

1 実施期間 2024年12月末日まで *特に11月を強調月間として取組強化をお願いいたします。

2 実施内容

(1) 啓発活動

同報の全ア連「安全宣言」等をご活用いただき、各協会・学校の練習射場・部室等に啓発用のポスターや掲示物をご作成の上、掲出をお願いします。

それぞれのホームページやメールの連絡網等をご利用になって、安全月間中であること等を全会員・部員にお知らせをお願いします。

(2) 安全講習会等の開催

一堂に会しての開催であれ、定例の練習日などをご活用いただく形であれ、講習会や学習会等を行い、安全に対する意識の醸成を図ってください。

また、この間に初心者教室等を予定している協会にあっては、その冒頭には必ず安全指導の時間を併せ持つようにカリキュラムをお考えください(注1)。

(3) 射場・弓具の一斉点検の実施

各協会・各校の練習射場において、万が一の際に矢が場外に飛び出すような防護壁・ネットの老朽化がないか、うっかり射線の前に人が出てしまうような練習環境になっていないか、等々の総点検を実施し、施設の不備は管理者への即時報告と改修依頼をお願いします。

また、射場に備え付けの貸出し用の弓具類がある場合には、その点検は施設任せにせず、会員・部員の目視、組立て等により、不具合がないことの確認をお願いします(注2)。

(4) 安全マニュアル等の確認

既に「安全マニュアル」等をお持ちの協会・学校は改正点等の要・不要の再調査と、万が一の事故発生の際の対応一覧、連絡網等を練習射場に必ず掲示をしてください。もしも、「安全マニュアル」等の未施行の協会・学校においては、この期間中に会員・部員の総意において施行をお願いします。

(5) 保障制度への加入促進のお願い

万が一の際の傷害への保障と損害への賠償に関し、各協会・学校が責任をもって保障制度等を確認し、会員・部員に対して必要な説明と加入促進を図ってください。特に、指導的立場にある方の加入促進にはスピード感をもってご対応をお願いします。

〈脚注〉 本年7月3日の通知を踏まえての内容です。

(注 1) 事故の起きた協会では、初心者指導前に安全指導を行った上での怪我であったとの報告を受けております。形式的な指導になっていないか、初心者が起こしやすい不注意を再考し、小さな怪我であっても未然に防ぐ対策を指導側に徹底してください。

(注 2) カーボンアローが突如破損するという事例は度々発生しており、練習頻度や経過年数により異なるため、一概には判断しにくいところではありますが、経年劣化による事故を防ぐ手段は定期的な交換より方途はありません。そのためにも、自身の弓具の定期点検を11月の強調月間に行うことをお勧めします。

以上

<都ア協組織図>
240909

